

平成23年度のフラワーウォークについて

フラワーウォークとは、「花を持って歩こう！」をテーマに花のある暮らしの推進と消費拡大を図るために実施している運動です。

1 フラワーウォークの実施状況及び成果について

平成23年度については、管内にある2つの花き生産者団体から花材の供給を受けて、フラワーウォークを6回実施したところ、延べ375名の参加がありました。

本年度の成果としては、次の2点が挙げられます。

- (1) 当管内が主産地であるクルクマをPRできたこと。
- (2) 県の取り組みに触発された西尾市がフラワーウォークの取り組みを始めたこと。
なお、西尾市は、今後も市特産の花き消費拡大を図るため、年に数回実施する計画を立てています。

実施時期	花 材	参加人数		供給団体
		西三河	西尾市	
5月19日	カーネーション	50名	—	西尾幡豆花き連（※）
6月17日	ばら	72名	—	西尾市花き協議会
8月31日	クルクマ	43名	—	西三河花き連
11月18日	ミニシクラメン	68名	205名	西尾市花き協議会
12月19日	カーネーション	66名	—	西尾市花き協議会
2月14日	ばら	76名	139名	西尾市花き協議会
合 計		375名	344名	

※西尾幡豆花き連は、平成23年6月10日に西尾市花き協議会に名称変更

2 アンケートについて

昨年度に引き続き、実参加者125名に対してアンケートを実施したところ105名から回答がありました。

その中で、3回以上参加した人の割合が前年の28%から58%に、男性の参加割合が前年の45%から56%にそれぞれ増加しました。また、参加理由として「家族・友人に花をプレゼントする」と回答のあった48名中37名が男性であり、この運動が着実に広がっていることが確認できました。

また、クルクマについては、花を知っている人は14%、碧南市が産地だと知っている人は6%と知名度が非常に低かったことから、良いPRの機会となりました。今後も引き続きフラワーウォークを実施して、管内花き産地のPRを図っていきたいと考えています。